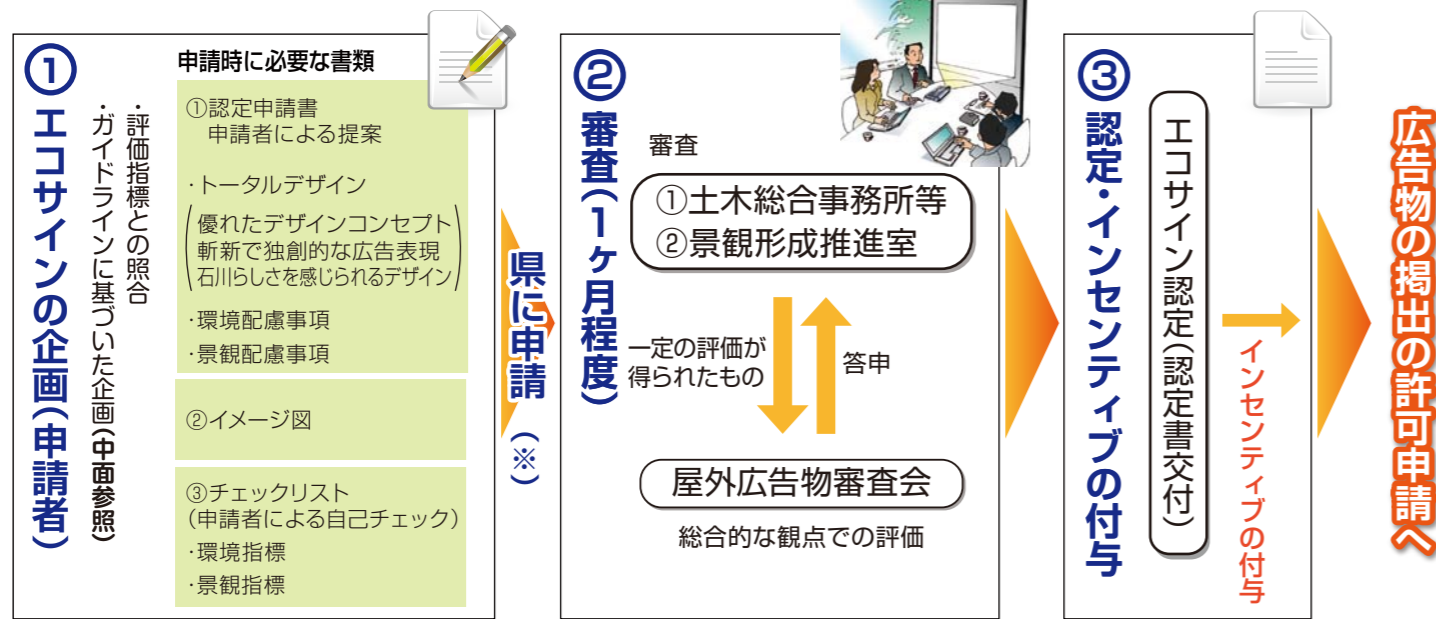


エコサインの認定

●エコサインの認定を受けるには

エコサインの認定を受けるときは、認定申請書を提出し、県の審査を受ける必要があります。認定に当たっては、申請者による提案をイメージ図やチェックリストに基づき審査するとともに、屋外広告物審査会の総合的な評価を踏まえ、認定を行います。



※申請前の事前協議にご協力をお願いします。

●導入にかかるインセンティブの付与

●規制緩和

エコサインの認定を受けた広告物については、「禁止地域における許可基準の緩和」や「許可期間の延長」をすることにより、積極的な掲出を推奨しています。

<p>広告物の色彩制限の緩和</p> <p>【第1種・第2種禁止地域】 案内誘導広告物:2色以内 色相Y, YRでマンセル値の彩度10以下 それ以外の色相でマンセル値の彩度8以下</p> <p>→ 適用しない</p>	<p>禁止地域における案内誘導広告物の設置個数の緩和</p> <p>【第1種禁止地域】 原則1箇所以内 → 原則2箇所以内</p> <p>【第2種禁止地域】 原則2箇所以内 → 原則3箇所以内</p>
<p>案内誘導広告物の表示面積(表示面1面あたり)の緩和</p> <p>【第1種禁止地域】 1.5㎡以内 → 5.0㎡以内</p> <p>【第2種禁止地域】 3.0㎡以内 → 5.0㎡以内</p>	<p>許可期間の延長</p> <p>【広告物の許可期間】 3年以内 → 6年以内 ※許可手数料は、3年と同額</p>

●広報

エコサインの認定を受けた広告物は、県ホームページ等で紹介し、エコサインの普及を図ります。

●助成制度

既存の広告物を撤去し、エコサインを新設する際、費用の一部の助成を受けられる場合があります。詳しくは、下記まで

問い合わせ先 石川県土木部都市計画課景観形成推進室
 〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
 TEL:076-225-1759 http://www.pref.ishikawa.lg.jp/toshi/top_index.html



いしかわエコサインとは

県では、景観・環境に配慮した屋外広告物で景観形成に寄与すると認められるものを、「いしかわエコサイン」(以下「エコサイン」)として認定しています。

導入のメリット

- 許可基準の緩和や許可期間の延長などインセンティブが付与されます(裏面参照)
- 見やすくわかりやすいサイン表示により、**広告効果の向上**につながります
- 環境や景観への配慮が**企業イメージの向上**につながります
- 地場産材、地場産品の使用は、**地域らしさの創出**につながります
- 環境に配慮した素材を用いることで、**環境への負荷を低減**できます

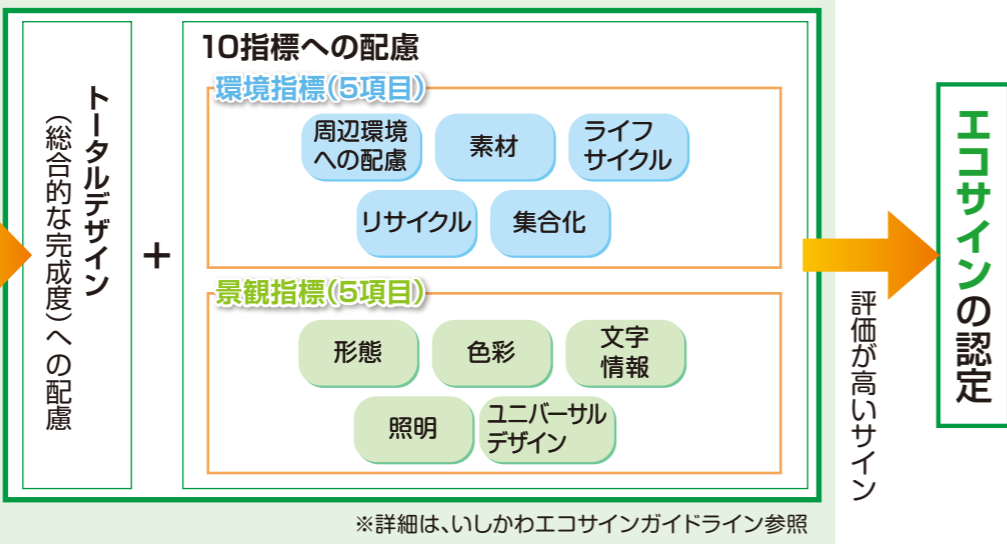
企画検討フロー

エコサインは、次の2段階で検討を行います。

STEP1 種類の検討

- 5つの類型
- 地域景観への配慮
 - 良質なデザイン
 - 自然素材の活用
 - 看板の集合化
 - リサイクルへの配慮

STEP2 それぞれの指標(配慮事項)を踏まえた企画



STEP1 種類の検討

エコサインは、大きく5つの類型に分けられます。どの類型がもっともふさわしいか企画イメージし、これらの類型に基づいたエコサインの企画を行いましょう。

エコサインの5つの類型

1. 地域景観への配慮
2. 良質なデザイン
3. 自然素材の活用
4. 看板の集合化
5. リサイクルへの配慮

→ 類型を決定し、STEP2へ

1 地域景観への配慮



地域を特徴づけるデザインや地場産材の使用など地域景観の特性に配慮したサイン

【主な効果】
地域らしさの創出、地域や企業のイメージの向上など

3 自然素材の活用



自然素材の持つ風合いや質感などを活かし、地域景観と調和したサイン

【主な効果】
地域らしさの創出、地域や企業のイメージ向上など

5 リサイクルへの配慮



リサイクル製品や環境配慮型素材などの使用や情報表示の更新に対応したサイン

【主な効果】
環境負荷の低減、地域や企業のイメージ向上など

2 良質なデザイン



マークやロゴ、素材など様々な要素を吟味し、見やすさ、わかりやすさに配慮したサイン

【主な効果】
効果的な情報伝達、地域や企業のイメージの向上など

4 看板の集合化



集合化による省スペース化、すっきりとした表示により地域景観と調和したサイン

【主な効果】
環境負荷の低減、地域や企業のイメージ向上など

STEP2 それぞれの指標(配慮事項)を踏まえた企画

類型が決まったら、「トータルデザイン(総合的な完成度)」と「10指標」に配慮した企画を行いましょう。

1 トータルデザインへの配慮

エコサインは、トータルデザインに優れたものであることが不可欠です。企画するときは、デザインコンセプトを設定した上で、素材や形状、色彩などの検討を行いましょう。

求められる3つの要素

優れたデザインコンセプト

高い理念や広い視野に立ったデザインコンセプトに基づいた、完成度の高いサインデザイン



石川らしさを感じられるデザイン

地場産材や石川ゆかりの形態・モチーフをうまくアレンジして、石川らしさや地域らしさを感じられるデザイン



斬新で独創的な広告表現

斬新で独創的な広告表現により、新たな魅力を感じられるようなデザイン



2 10指標への配慮

1 周辺環境への配慮



伝統的な町並みと調和

2 素材



自然素材の活用

3 ライフサイクル



ステンレスの使用

4 リサイクル



九谷焼の「サヤ」を再利用

5 集合化



集合化した案内看板

素材やライフサイクルなど環境に関する指標(環境指標: 5項目)と、色彩や文字情報といった景観形成に関する指標(景観指標: 5項目)の合計10項目の指標への配慮が必要となります。類型や特色により配慮すべき事項は異なりますので、必ずしも全てを満たす必要はありません。

6 形態



適正な大きさと配置

7 色彩



建物と調和した色彩

8 文字情報



情報量を厳選した表示

9 照明



夜間景観の演出

10 ユニバーサルデザイン



ピクトグラム等による表示